

帰敬式を受式し、法名を授かるということは、仏弟子として仏さまの教えにわが身を聞く生活が始まるということです。

仏さまは、勝敗や優劣、損か得かということから離れることのできない私たちに、「他の誰とも比べることのできない尊い存在」であることを教えてください。真宗の伝統のなかに、この身を受けたあなたの帰敬式受式が、実りある人生のスタートとなることを願っています。

帰敬式相談窓口

TEL 075-371-9185

[平日 9:00~16:00]

あなたの帰敬式受式をサポートするため
帰敬式実践運動推進事務室(研修部)に
相談窓口を開設しています。

相談内容の一例

- 自宅療養や病院に入院中(施設に入所中)で、外出ができない。

受式後のこのような内容についても
サポートします。

- 授与された法名紙を紛失してしまった。
- 性別違和により「釋」または「釋尼」で授与された法名を「釋尼」または「釋」に変えたい。
- 信仰上の理由で、法名(法名紙)を返したい。

※相談窓口で知り得た全ての個人情報、
他に知られることのないよう堅く守ります。

あなただけへ
受式する
帰敬式を



帰敬式とは、「おかみそり」とも言われ、「仏」「法」「僧」の三宝さんぼうに帰依し、宗祖親鸞聖人が明らかにされた「お念仏の教え」に自らの人生を問いたずね、真宗門徒として新たに歩み出すことを誓う大切な儀式です。受式されますと、仏弟子としての名告りである「法名」な の（釋しゃく〇〇あるいは釋尼しゃくに〇〇）が授与されます。



法名は亡くなった時に
いただくものではないのですか？

帰敬式の受式は「仏法ちゅうもんを聴聞し、仏法に聞く生活の始まり」です。ぜひとも生前に受式ください。

帰敬式に関して相談したい場合は
どうすればよいですか？

受式前（「受式について詳しく知りたい」等）や受式後（「法名紙をどこに保管すればよいですか」等）の疑問や悩みは、まずお手次ぎのお寺の住職にご相談ください。

帰敬式はどこで受式できますか？

帰敬式は、真宗本廟しんしゅうほんびょう（東本願寺）または全国の別院およびお手次ぎのお寺にて受式できます。受式を希望される場合は、お手次ぎのお寺または全国の別院にお尋ねください。

法名はどのようにつけていただくのですか？

法名は本山が選定した法名（本山選定法名）と住職につけていただく法名（住職選定法名）の二通りがあります。また、伝統に則り男性には「釋〇〇」、女性には「釋尼〇〇」の法名を基本として授与していますが、受式者の願い出に応じて「釋」あるいは「釋尼」を選択できます。 ※選択事由は問いません。

何歳から受式できますか？

何歳からでも受式できます。有縁の方にもご案内ください。

帰敬式を受式した後の生活で
心がけるべきことはありますか？

ご本尊ほんぞんを安置した「お内仏」を中心とし、仏法を依りどころとする生活を大切にしてください。具体的には、朝夕に「正信偈しょうしん げ」をお勤めする。また、お手次ぎのお寺の報恩講ほうおん こうをはじめとする法要や様々な聞法の場に足を運んでいただき、仏法にわが身を聞く生活を心がけてください。

帰敬式に関する内容や真宗本廟（東本願寺）での帰敬式受式は、「真宗大谷派HP」に詳しく掲載しています。

真宗大谷派 東本願寺ホームページ
<https://www.higashihonganji.or.jp/>



真宗本廟（東本願寺）での帰敬式受式に関するお問い合わせ

真宗本廟（東本願寺）では、基本的に毎日、午前と午後の2回執行しています。

本廟部 参拝接待所

TEL 075-371-9210

[年中無休 9:00~16:00]

